

仕様書件名：目達原高架水槽等内部清掃

件 名	目達原高架水槽等内部清掃			図面番号	1/4
図 名	表 紙			縮 尺	—
総務部長	管理課長	営繕班長	企画係長	係	設計者
					
九州補給処総務部管理課				作 成 年 月 日	8.7.23

仕 様 書

1 件 名 目達原高架水槽等内部清掃

2 場 所 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町立野7-1 陸上自衛隊目達原駐屯地

3 役務の概要

- (1) 高架水槽（45 t）受水槽（290 t）の内部清掃
- (2) 4号隊舎高置水槽（4 t）受水槽（45 t）の内部清掃

4 実施時期

- (1) 令和8年9月8日（火）～9月10日（木）の間の1日、
若しくは令和8年9月15日（火）～9月17日（木）の間の1日とする。
- (2) 細部については、監督官と調整するものとする。

5 一般事項

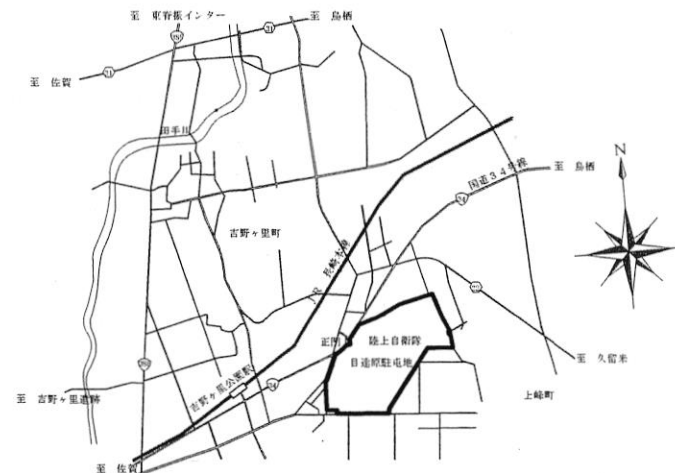
- (1) 本役務は、「建築保全業務共通仕様書（令和5年版）」を適用する。
- (2) 請負者は関係諸法規を厳守し、清掃の円滑なる進捗を図るとともに、その管理・運営については、請負者の責任において実施する。
- (3) 請負者は本役務にあたり、仕様書及び現地において、相違・疑義あるいは不明な点が生じた場合は、監督官と協議しその指示に従う。
- (4) 請負者は本役務実施の際は、安全管理に十分注意して事故防止に努め、本仕様書に明記無き事項についても、施工上当然すべき事項は実施すること。

6 特記事項

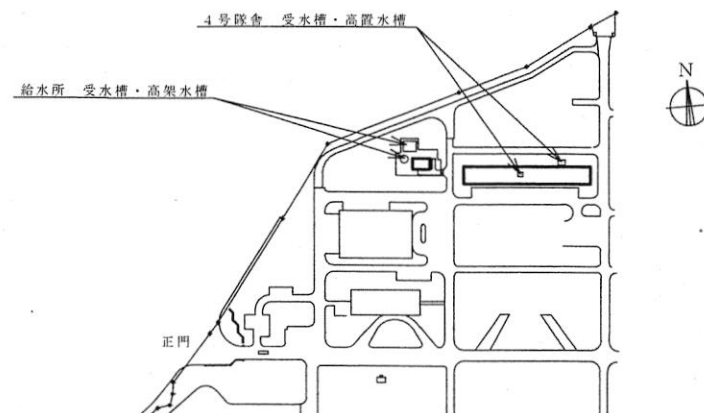
- (1) 清掃はタンク内の沈殿物及び、浮遊物並びに壁面等に付着した物質を洗剤及び高圧洗浄機を用いて除去し洗浄する。
壁面等に付着した物質の除去は、タンクの材質に応じ適切な方法で行う。特に金属部分の錆等は、ワイヤーブラシ等を用いて完全に除去し洗浄すること。
洗浄に用いた水は、完全にタンク外に排出する。清掃終了後、水道引込管内等の停滞水やもらい錆等がタンク内に流入しないよう注意すること。
- (2) 清掃終了後、塩素剤を用いてタンク内の全壁面、床及び天井の下面に高圧洗浄機等を用いて噴霧による消毒を2回以上行う。消毒終了後30分以上経過してから、水の注水を開始すること。
- (3) 受水槽及び高架・高置水槽内の水張り終了後、末端の給水栓より監督官立ち会いのもとで規則に基づく味・臭気・色度濁度及び残留塩素等の簡易水質検査を実施すること。
但し、受水槽・高架水槽については水張りに時間を要する為、監督官の指示する別日に実施すること。

7 その他

- (1) 工程及び使用器材等の写真は、着工前、各工程、完了及び監督官の指示するところを撮影し1部提出すること。
尚、デジタルカメラの電子データ等は検査終了後、請負者の責任において確実に消去するものとする。
- (2) 着工前に作業員の腸内病原菌検査結果書（6ヶ月以内のもの）を1部提出すること。
- (3) 本清掃における責任者は、清掃業務に必要な資格等の写しを1部提出すること。
- (4) 本清掃において、駐屯地内の電気・水道を使用することは原則的にできない。
使用した場合は、その料金を請負業者が負担すること。



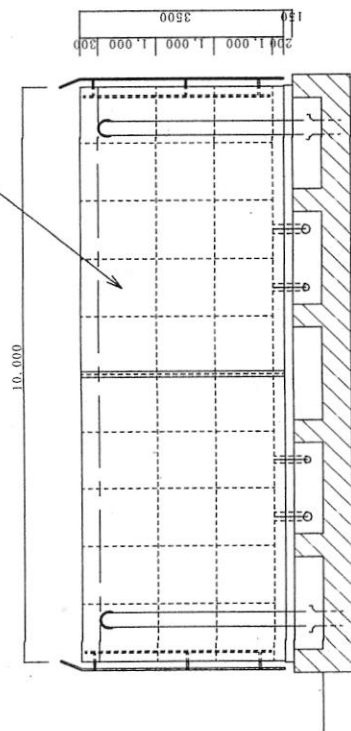
駐屯地案内図 S=1/X



駐屯地配置図 S=1/X

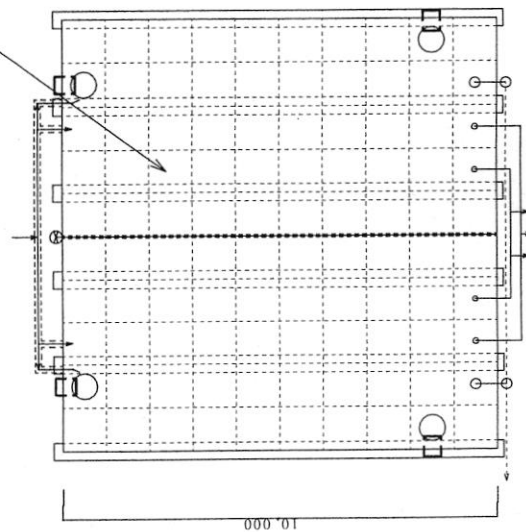
件 名	目達原高架水槽等内部清掃				
図 名	仕 様 書				
縮 尺		図 番	2/4	作 成 日	8.7.23
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課					

FRPP製2槽式 290 t



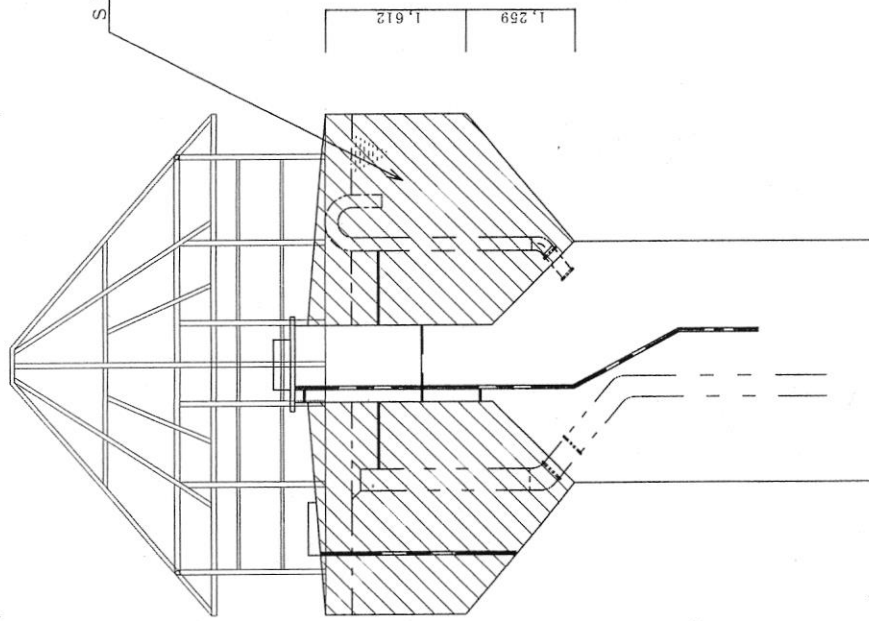
受水槽 立面図 S=1/150

FRPP製2槽式 290 t



受水槽 平面図 S=1/200

5,800

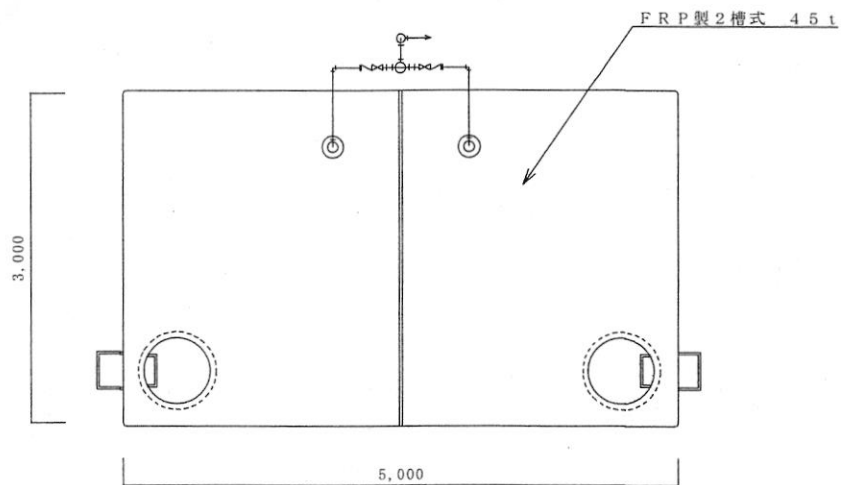


SS製 45 t

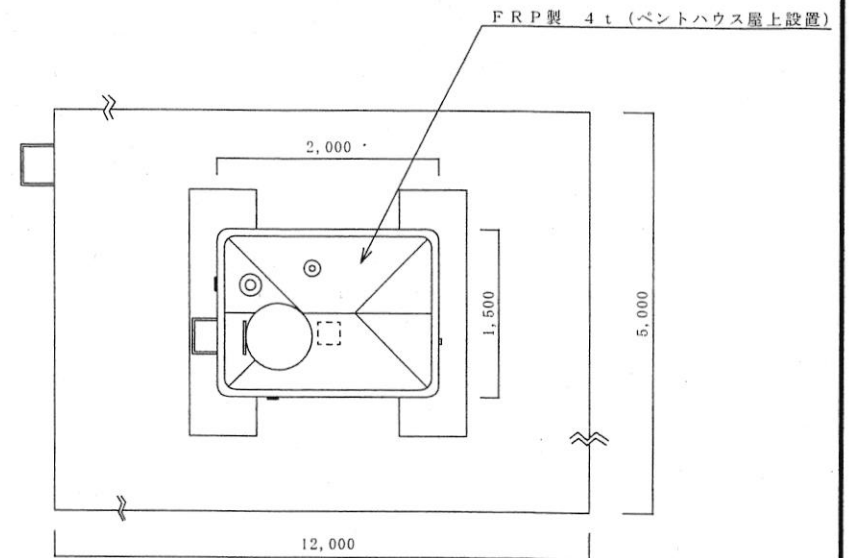
1,259
1,612

高架水槽 断面図 S=1/100

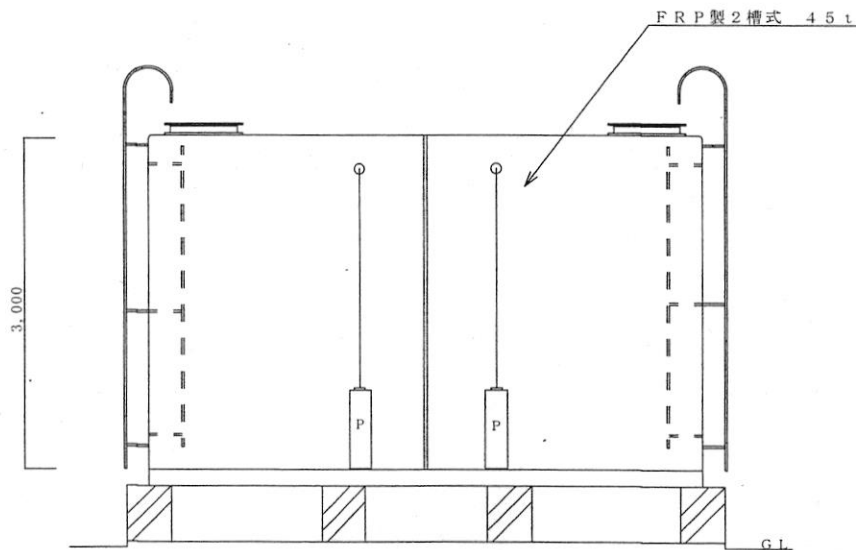
件名	目達原高架水槽等内部清掃			
図名	立面図・断面図・平面図			
縮尺	図番	3/4	作成 年月日	8.7.23
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課				



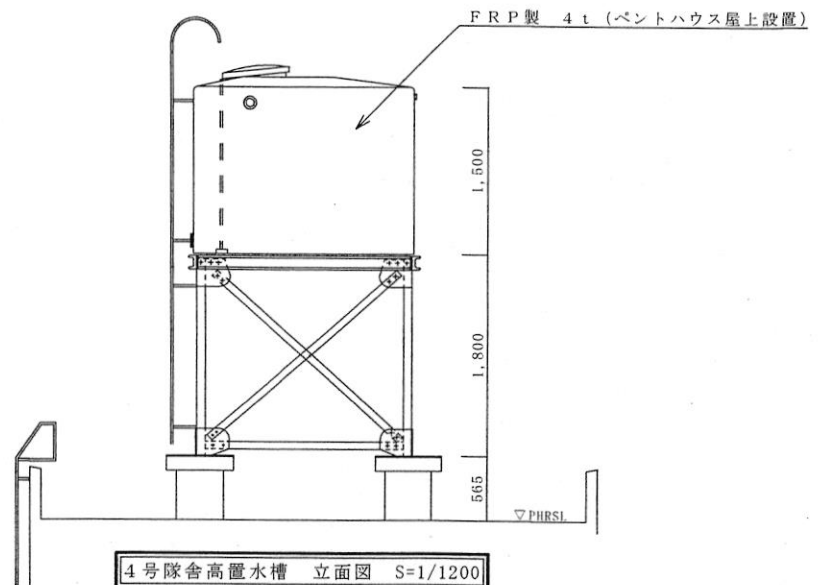
4号隊舎受水槽 平面図 S=1/1200



4号隊舎高置水槽 平面図 S=1/1200



4号隊舎受水槽 立面図 S=1/1200



4号隊舎高置水槽 立面図 S=1/1200

件名	目達原高架水槽等内部清掃				
図名	立面図・平面図				
縮尺		図番	4/4	作成年月日	8.7.23
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課					